

愛が投影されるならば

ミネアポリス ミネソタ州 アメリカ合衆国

1956年02月18日B

1 ...今朝再びここに来て、主の祝福を楽しんでいる人々の顔を見てください。しかし、私がここに来て証言しなければならぬことを私はほとんど知りませんでした。しかし、いつでも神の民と話すことは私にとって常に喜びです。なぜなら、それはそうだと感じているからです。彼らは聖書の時代に「私は彼らの一人です」と言いました。そして、ここでそのような素敵なグループに関連付けられるために....

その週を通して、私は確かに、彼らの癒しと彼らの...彼らのビジネスがどのように繁栄したかについて私たちに話してくれたこれらのビジネスマンのこれらの素晴らしい証言を私たちに与えてくれた兄弟たちのこれらすべての素晴らしい証言を非常に楽しんでます。そして昨夜のガードナー兄弟、私は彼の証言と話に感謝しました。そして、非常に多くのことが起こり、私は満腹になるようになりました。

2 私が言ったように、「ウィリアム・ブース・クリブボーンは、イギリスのロンドンで、ある夜、車に乗り遅れて家に帰れず、路面電車だったので、警察と一緒に歩き回っていたと言いました。雨が降っていました。」そして言いました、「彼は通りに横たわっている酔っ払った男を見つけました。それで彼らは彼を迎えに行き、水田の荷馬車に投げ入れ、彼を乗っ取り、刑務所に投げ入れました。」クリブボーン氏は、「まあ、納屋に降りて...救いの軍隊」と言いました。「まあ、私たちは彼を連れて行き、彼を修理し、彼に熱いお風呂を与え、そして彼にコーヒーなどを与えるでしょう。」そして、「あなたは彼を床に寝かせるだけですか?」と言いました。

「確かに、それは彼を傷つけることはないだろう」と言った。

「まあ、どういう意味ですか、それは彼を傷つけないのですか?」と言いました。

「まあ、彼は飲み物でいっぱいです。」と言いました。「彼の中にウイスキーがたくさん入っているので、すべての毛穴がいっぱいになっています。寒さなどは入り込めません。」

3 それが我らの集会のあり方だと思います。聖霊に満たされているので、世界と悪魔にはチャンスさえありません。そうです。(これは外れ続けます。多分私はそれを手に持っているはずです。)

証言の中で私を大いに驚かせた傑出したものの1つは、それらすべてが非常に素晴らしかったです...しかし、その一つは、プラウマン兄弟の証言でした...クローウェル兄弟、彼の...主がクローウェル兄弟にどのように対処したか。彼の証言を聞いた人は何人いますか? ハム博士と私は少し後でそれについて話していました。

4 そして今、ご存知のように、クローウェル兄弟は非常に立派なクリスチャンであり、彼は一生懸命に努力しました、そして彼の親友、そして私たちの友人であるオーラル・ロバーツ兄弟も彼のために祈っていました、そして彼は何も変わらないようでした。それから彼は考えました、「ああ、ブラナム兄弟が私のために祈るでしょう。大丈夫です。」さて、私は彼のために祈りました。違いはありません。私は彼のそばに45分間、ほぼいつの日か、彼と彼の素敵な妻のそばに立って、主が彼に何かを言うために幻の中で話すかどうかを確かめました。しかし、何も起こりませんでした。そして最後に、病院で、医者が手術をして彼に希望を与えなかったとき...または、彼が再び来るのを見るという希望はあまりありませんでした、そして彼が彼の道の終わりにいたとき、それから主権の恵みが介入しましたそして、主の栄光が部屋で彼に降りてきて、彼はただ...「ただ神の美しさを浴びた」と言いました。

そして、愛が投影されたとき、それは主権の恵みが介入する時です。それは毎回それをします。

5 ほらね、我々人間が自分たちで物事をやりたいというのは奇妙なことです。しかし、私たちは神の子供であり、多くの場合、私たちはただ座って、神がやって来て神の道を行うまで座らなければなりません。

そして、小さな子供に注目してください。私はほんの少し前にそこに座って、今朝一緒に朝食をとる特権を持っていたシカゴの非常に立派な医師と話していました。そして、私たちは話していました、そして彼はおそらく...彼はこれを知っています。彼はきっとそうするでしょう。

多くの場合、あなたには小さな子供がいて、彼は小さな「気性のタンタル」に乗っています。私たちはそれを私たちの家で呼んでいます。ああ、彼はただ蹴ったり、鳴いたり、続けているだけです。彼はすべてを引き裂き、息を止めます。そして、通常、母親が来て、彼を振って、彼を空中に投げ上げて、彼に息を吸わせようとします。歴史上、そのうちの1人が1人で亡くなったというケースはないと思います。彼は道の終わりまで走らなければならず、それから自然が引き継ぎます。

それはいつか私たちクリスチャンのやり方です。私たちは道の終わりまで走って、恵みに引き継がなければなりません。神が本当に働き始めることができるように、私たちはすべての神学を使い果たさなければなりません。あなたはそれを信じますか？そして神は神秘的な方法で働きます、神が実行するのが奇跡なのです。

6 今、私はこれに気づきました、我々一人一人が神の息子と娘として...私は何度もペンテコストについて考えてきました。そこで彼らは、彼ら全員が一つの場所と一つの合意にあると言いました。さて、団結はどこにありますか、まあ、力があります。そして、もし私たちが知っているだけなら、アマチュア的な方法で私たち一人一人が創造者であることを。今、私たちはあなたがそれを理解していると確信しています。通常、私が今朝証言するように、主が私に与えてくれた小さな成功は、この1つの理由によるものです。彼らとの苦しみ、彼らの交わり。そして、それが私があなたが庭を通り抜ける羊の群れのように彼らをただ走らせるような祈りの列を持つことができない理由です。あなたはあなたの前に立つその個人の必要性を感じなければなりません。そうしないと、その感覚を味わうことができません。

7 ポール・レイダーがかつてある朝働くつもりだと言ったように、彼は……彼と彼の妻は少し、まあ、意見の相違がありました。そして彼は始めたとき、彼は妻にさようならにキスをしました、彼女は泣いていたと言いました。彼はいつも門の端まで歩いて行き、振り返って「さようなら」と言いました。そして彼女は「さようなら」と言いました。それで、その朝、同じルーティンなのです。別れの時、彼は「さようなら」と言い、彼女は「さようなら」と言いました。彼は通りに出て、「今日私に何かが起こったら、あるいは彼女に何かが起こるとしたら？」と考え始めたと言いました。「私たちはこの地球上で二度と会うことはないを知っていました。」と言いました。

彼はそれについて考え始め、神が彼に対処し始めると言いました。彼は家に急いで戻って、ドアを急いで開けました。彼女はまだ泣きながらドアの後ろに立っていました。彼は彼女に一言も言わなかったが、ただ彼女を引っ張って再びキスをし、すぐに振り返って出て行ったと言った。門に行くと振り返ると、「さようなら」と言いました。「彼女は「さようなら」と言って門を閉めた」と言った。そして、「違いは、最後に感情があったときでした」と言いました。彼はそれを意味していました。

だから、それはそうです:それには感情がなければなりません。あなたが話している相手に会うためにあなたから投影された何かが必要ではありません。

8 数週間前、メキシコで私たちはそこで話していました、そしてプラットホームで盲目の老人がプラットホームに来ました。私は彼の古いしわの寄った足を見下ろしました、そして彼らはおそらく靴を持っていなかったでしょう。ただ、ああ、かわいそうな老人、そして彼はひざまずいて彼の口ザリー、または祈りのビーズ、そして彼らが言うことを取り出したかったのです。それで私は彼を起し、彼の手首を取りました。私は「そんなことをする必要はない」と言いました。

しかし、彼が腕を私の周りに置いたとき、盲目でした...そして私は思いました。そして、ここで私は靴を履いています。」私は見下ろしました、そして、彼らは彼に合いませんでした、さもなければ、私は彼に私の靴を与えたでしょう。しかし、そのかわいそうな人がそんなに奪われていると感じること。そして、そのすべての後で知るために、多分決して良い食事、ほとんど着る服がない、多分彼のような人だけが知っているであろう多くの重荷を持っていた人生、そして彼ができなかった暗闇の中で閉ざされることはないでしょう。ほら。私の中の何かは出血し始めます。「ああ、神よ、私のような貧しい人間は、愛し、食べ、飲み、生きているという感覚を持っています。彼は男で、この状態にあります。」彼のために祈っている間、私は彼の周りに腕を置き、彼の古い手が私の肩を横切って軽くたたきました。私は言いました、「天のお父様、これが私に感じさせるなら、彼がそのようであるのを見て、あなたに何をしますか？」しばらくすると、彼が叫び続けているのが聞こえました。彼は視力を受け取っていた。

9 さて、それは愛なのです。愛、私の兄弟、私は今朝ここに立って、学者と話している自分が7年生の教育しか受けていないことに気づきました。しかし、それは何の違っても、神学の程度、そしてそれを私たちの主張に合うようにするために聖書に頼る方法がいくつあっても、愛に取って代わるものは決してありません。「異言があるかどうかにかかわらず、彼らは止まるでしょう。；それが予言であるかどうかにかかわらず、それは消えます。知識があるかどうかにかかわらず、同じことをします。しかし、愛は永遠に続くでしょう。」

そして、もし私たちが今朝、クリスチャンの人々として、そして今日地球上にある大きな危機に直面しているなら、そしてこのような集会で、私たちが一つのことに集中でき、私たちの心の中で目的とすることができれば、私たちは主イエスの遺産を愛することです、私たちはそれを感じることができました。

先日の夜、私が幕屋、ここの背後にある教会で話している間、愛と私たちが人々の気持ちをどのように持たなければならないかについて話しました、私たちは彼らのために感じ、彼らを愛さなければなりません。愛は神がこれまで人の手に渡された最大の武器です。そしてそれを通して....あなたは人々をだますことはできません。あなたにはできません....

10 あなた方は私がゲームの管理者、保護主義者だったことを知っています。私の母はハーフィンディアンで、アウトドアが大好きです。そして、これを話しているときに何を意味するのかをあなたに知らせるために、今の生活のほんの少しの副業です。失われた魂のためにクリスチャン教会に負担がかかるまで、私たちは空中戦をしています。やめましょう...話す...私は賜物やしるしや奇跡を信じています、つまり、確かに。それは体にも当てはまりますが、それを愛や失われた魂よりも優先させないようにしましょう。私たちの心に重荷をかけましょう。

11 聖霊は最初にユダヤ人をマークしました...エルサレムに、彼は都市の真ん中で行われた忌まわしきのためにため息をついて泣いた人々のところに来るだけです。

さて、おそらく今朝、私たちはこの挑戦に取り組みます...すべての栄光、すべての力、この会議で神がここで私たちに与えてくれたすべて、そして私たちが見た素晴らしいもの、何人が置かれたか彼らの顔は昨夜、ミネアポリスでの嫌悪感のために泣いてため息をつきましたか？ほら、そこにいます。彼はそれらの種類に印を付けるだけです、見てください。

12 さて、愛がどのように投影されているかを示すために、これは...あなたはこれを笑うかもしれませんが、私がここに立っているのもそれは本当です。ある時、私が野外に出ていたとき、私はゲームの番人でした。そして、私が住んでいた場所のすぐ下にあるブルックファームで、黒人男を殺した雄牛がいました。偉大なガンジーの雄牛です。そして彼は別の男に売り払われていました。そして彼はただ彼を牧草地にゆるめました。そして、私は雄牛がそこにいることを知っていました、しかし私は考えもしませんでした...私はいくつかの魚を緩めている小川に行きました、そして私は彼のために祈るように私を呼んだ男のことを考えました。

それで、男のために祈るために丘を越えて上がって、まあ、まあ、茂みの小さな塊のフェンスから約300から400ヤードのところ、このガンジーの雄牛はそこに寝ていました。そして、私が彼に近づいたとき、彼は立ち上がりました、そして彼は殺人者でした。私はフェンスを振り返りました。私が走るには遠すぎた。彼は私に近すぎた。私が入る木はありませんでした。さて、私は「これで終わりです。私はこれ以上先に行けません。私が走ろうとすると、彼が私を捕まえるので、私に何ができるでしょうか？」

13 さて、それは私たちがこれらの危機に直面したときであり、主権の恵みが介入したときです。それから私の人生で何かが起こりました。そして、私は今朝、これをこの男性と女性のこのグループに投影する力があり、それがあなたから離れることが決してないという何らかの方法があったらいいのと思います。オレゴンでマニアックな気分になったときのように、彼が私を殺すためにプラットホームに駆け寄ったとき、あなた方の多くはその本を読んだことがあります。そこで何かが起こりました。

あなたはしばしば、それらのことがどのように起こるのか疑問に思ったことがあると思います。それは何かです...その男を軽蔑する代わりに、彼は私の命を奪うためにそこにいましたが、神の愛が彼に向けられました。そして彼は私を草の中の偽善者と蛇、そしてそこに座っている何千人もの人々と呼びました、そして彼は私の顔に唾を吐き、彼の拳を引き戻し、そして「私はあなたの体のすべての骨を壊します」と言いました。

おそらくここに座っている人々がそこにいました。しかし、その男を軽蔑する代わりに、私がそれを必要とした瞬間に、何か...恵みがやって来ました。恵みが入り、私が彼に投影できる神の愛を私の心に投影し、「人のように...私と同じように人が立っている」と思いました。「彼は食べたり飲んだりするのが好きで、彼の家族も。しかし、悪魔は彼を縛り付けています。」それで、神の愛が私を拘束し、その男はへりくだって私の足を横切って倒れました。愛が投影されたとき、恵みが介入されました。

14 そして、この雄牛が私を殺そうとした場合、彼は立ち上がって私を見て、3、4回鼻を鳴らし、角を地面に投げました。私は周りを見回しました。何もありませんでした。そして、将校として私は銃を詰めるはずでした、そしてなぜ私はそれを持っていなかったのかと思いました。私は雄牛を殺して、それから行ってその代金を払っていただろう。しかし、私は銃を持っていませんでした。神は私が銃を持っていないことをそれに見ました。

それで彼は危機の時に彼の神の恵みを示したかったのです。そして、何かが私を襲った、銃やこの世界のどんな武器よりもはるかに良い。私の心を奪ったのは神の恵みでした。その動物のことを考えて、私が

生きたかったのと同じように生きたかったのです。そして、彼を憎む代わりに、彼が私の命を奪うことを計画していたので、私は彼を愛していました。それは若く聞こえますが、それは真理なのです。

15 そして彼が私に向かって急いで行ったとき、私は言いました。「神の生き物、私は神のしもべです。私は死にかけている男性に合法的に電話をかけています。そして、私たちの創造主が私を送ってくれました、そしてあなたの休息からあなたを邪魔して申し訳ありませんが、私たち両方を創造した彼の名において、上に行き、木の下に横たわってください。」

そして、彼が3フィート以内で私にとても近づいたとき、私は今朝ここにいる私の兄弟よりもその動物を恐れていませんでした。いくつかの神の愛、完全な愛はすべての恐れを追い出します。そして彼は立ち止まりました。彼はとても枯渇しているように見えました。彼は両方向を見、振り返り、歩き、その木の下に横になりました。そして私は彼の3フィートの中を歩き、無事に畑を通り過ぎました。

16 愛が投影されると、神の神の主権の恵みが定着します。それが私たちの兄弟に起こったことです。彼が私とロバーツ兄弟を信頼していたとき...あるいは、ロバーツ兄弟と私、そしてすべての人を、神は彼が神であることを彼に示さなければなりません。そして、彼の愛がある場所に来るとき、医者でさえ大きな危機にある神は彼のためにこれ以上何もすることができませんでした、私は自分の力の幻を通して彼を助けることができませんでした—賜物はうまくいきませんでした。ロバーツ兄弟の癒しの賜物はうまくいきませんでした。私の幻の賜物はうまくいきませんでした。医者は働きませんでした。それから主権の恵みが介入し、祝福をもたらしました。

17 ある日、庭を刈っている最中:前の部分を刈っていて、数ラウンドカットしていたので、すぐに後ろに戻って着替えて、人々のために祈らなければなりません。そして、私が裏庭に着く前に、私たちの前庭は成長していました。そしてある日の午後、暑くて、誰も家にいない間にシャツを脱いでさらに数ラウンドしようと思いました。フェンスの隅のずっと下に、スズメバチの巣があったのを忘れていました。そして、私はこの電気芝刈り機をフェンスにぶつけて、それらのホーネットを振りまいた、シャツを着ていない私、そしてあなたはホーネットが何であるかを知っています。そして、彼らは私のいたるところにいて、ほんの一瞬で、とても怒っていました。まあ、それらの1つはあなたを殺すことができます。頭の中、頭のとっぺん、または寺院のどこかに刺すと、あなたを殺してしまいます。

そして、その危機の中で、私が無力に立っていたその瞬間に、主権の恵みが定着し、何かが起こりました。ちょっと子供っぽく見えるかもしれませんが、私はそれらの小さな生き物が大好きでした。そして彼らは……私は思いました。「彼らは巣の中にいました。神は彼の知恵の中に、ある目的のために彼らをここに置きました、そして彼らは彼らの巣にいました、そして私は彼らを邪魔しました。」彼らが私を邪魔することは決してありません。私は彼らを邪魔しました。そして私は言いました、「神の小さな生き物、私は神のしもべであり、彼の病気の子供たちのために祈ろうとしています、そして私は草を刈らなければなりません、そして私はあなたを邪魔しました。そして、私がこれをしたことを残念に思います、そして私はあなたを愛しています。」あなたがそれを意味するならば、彼らはそれを知っているでしょう。そして、もしあなたが蜂をだますことができないなら、どれほど多くの人がいるでしょう。あなたはあなたが話していることを持っている必要があります。あなたは知らなければなりません。

18 私は言いました、「神の小さな生き物よ、あなたの巣に戻ってください。そうすれば、私はこれ以上あなたを監視し、邪魔しないようにします。」全体をホーネットで覆った。そして、私は裁きの日に神に会わなければならないので、そしてあなた方もそうですが、それらの角笛はさらに2、3回群がり、1匹は蜂の巣を取り、全員がイエス・キリストの名で巣に戻りました。、恵みによって、愛を征服することによって。

親愛なる死にゆく子羊、あなたの尊い血

その力を決して失うことはない、

身代金を払われたすべての神の教会まで

もう罪のために救われることはありません。

それ以来、信仰によって私は小川を見ました

あなたの流れる傷は供給します、

愛を贖うことが私のテーマです

そして、私が死ぬまでそうなるでしょう。

19 彼はどれほど素晴らしい働きをしていますか。彼がそれらのことをどのように行うことができるか。ここで少し前(昨年)にあなたのクリスチャンビジネスマンが記事を書かれました。それは私の頭の中にあります、私はそれを言った方がいいかもしれません。今朝ここに座っているメルシエさんとゴードさんは私の家にいました。自然の中で見せること...神は自然の中で動きます。愛はすべてを征服します。そして愛が投影されると、それを助けるために恵みがやって来ます。それは本当の征服愛です。

それから、ある朝10時ごろにポーチに立って、車線を下って古いポッサムが歩いていました。あなた方の多くはその話を聞いたことがあるでしょう。ここに彼は来て、そこを歩いて、彼女の腕...または、足はすべて犬か何かによって噛まれ、その中を飛ぶハエと、彼らは何日も吹き飛ばされていた蛆虫。狂犬病だと思った。私は男の子たちに言いました…。私たちが新聞でそれを読んでいた若い色の女の子が彼女の赤ちゃんを連れて行き、それを包んで川で溺死させました。

20 そして、私たちが外に出て行ったとき、母親のポッサムには、長さ約1インチ半の9人の小さな裸の赤ちゃんがいたことがわかりました。現在、ポッサムは日中は移動しません。彼らは夜にうろつきまわります。だから、そこで彼女を見たとき、彼女は狂牛病にかかっていると思いました。そして、私たちはその上にすくい置き、彼女がその足を噛んでいるのを見つけました。そして私は言いました、「ここに見える、この動物、ポッサムには、赤ちゃんを溺死させた黒人の少女よりも、母親のような愛が本当にたくさんあります。」そうです。

そして、すくいを持ち上げました。彼女はそこに横たわっていたポッサムの代わりに、家に連れて行って疲れ果てて倒れました。私は言いました「彼女は生きるのにほんの数分しかありませんしかし、彼女にはそのような母親の愛があり、彼女はその母親の愛に残された瞬間を過ごし、それらの赤ちゃんにそれらの瞬間を与えるように彼女を拘束します。その病気の女性よりも、彼女の赤ちゃんに対する動物への愛の方が多いです。」

21 彼女は一日中太陽の下に横たわっていました[不明確な言葉]小さなポッサムを牛乳を育てています...彼女からの牛乳。その夜、ウッズ氏がやって来て、しばらく休むために私を連れて行ってくださいました。11時に戻ってきても、彼女はまだそこに横たわっていました。「彼女はいなくなった」と言いました。ウッド夫人は私に言った、「ビリー、彼女を殺してみませんか」。

私は言いました、「私にはできません、ウッド夫人。彼女は母親です。」

「まあ」と言いました、「彼らの小さな赤ちゃんは恐ろしい死を迎えるでしょう。彼女に命があるかどうかを確かめるために彼女を殴る必要があるでしょう。」

私は言いました、「彼女はできません、彼女の心のいたるところで噛み砕かれました。彼女の足はすべて噛み砕かれています。」

「まあ、彼女は死ななければならない」と言った。そして、「彼女はただ苦しんでいるだけです」と言いました。「彼女の命を奪うのは人道的なことだけだ」と言った。

私は言いました、「でも、ウッド姉妹、彼女は母親です。彼女はそれらの赤ちゃんのために戦っています。」

「まあ、赤ちゃんは恐ろしい死を迎えるでしょう。彼女を殺して、小さな子供たちを迎えに来てください。」彼女は獣医で、「彼らを地面に投げたり、殺したり、何かを殺したりします。そうすれば、彼らはすぐに死ぬでしょう」と言いました。「あなたは猟師です、銃を持って撃ってみませんか?」と言いました。

私は「私は猟師ですが、殺し屋ではありません」と言いました。

22 それから翌朝起きて、私の小さな女の子レベカは今朝このどこかに座っていて、早くポーチに出ていました。そして私は彼女を見ました。私は起きたでしょう。私は一晩中よく休むことができませんでした。そして、私は、保全とその動物の生活を研究していることを知っています。もしそのポッサムが動いたとしたら、太陽が沈んだときに彼女は動いていたでしょう。そして、他のハンター...または、保全主義者はそれを知っています。太陽が沈んだとき、彼女は動いていたでしょう。しかし、彼女は一晩中寝ていました、そして、それらの小さなポッサムはまだ彼らの母親を看護しようとしていました。ベッキーは私に言った、8歳の私の小さな女の子。彼女は言いました、「パパ、あなたは彼女を殺すつもりですか?」

私は「いいえ、ハニー」と言いました。私は言いました「こんなに早く何をしているの？ あなたはママと一緒に家の中を走ります。」

私はあそこに行って、彼女を足で蹴り、彼女のいたるところに露をしました、彼女はまだそこに横たわっていましたが、しかし私は彼女を見る...彼女の口の一部分が動いています。彼女は生きていた。「ああ、何ができるの?」と思いました。ベッキーを家に戻させた。私は書斎の部屋に行って座った。そこに座って額をこすりながら、「まあ、この動物をどうしたらいいのかわからない」と思いました。

23 そしてちょうどその時、何かが言いました、「まあ、あなたは昨日愛について話していました。そして、このポッサムは彼女の赤ちゃんをととても愛しているので、私は彼女をここにあなたのドアに送りました。そして彼女はここに24時間寝ていて、祈られる番です。」

私は待っていました、「天のお父様、もしあなたが彼女の赤ん坊への愛のために人間を拒絶し、あなたが...魂を持っていないその動物に愛を入れたら、それはによって導かれなければなりませんでした聖霊がその車線をどこでも森から上って行き、門またはフェンスがあった唯一の場所に変わります。」「ごめんなさい」と言いました。

そしてそこに出て言った、「天のお父様、あなたがこの愚かな動物に祈るように命じたのに、私が十分に愚かで忙しくて、それがあなただと気付かなかったなら、神様、あなたはポッサムを癒すでしょう。」

そして、私たちが前に立っている全能の神、私の厳粛な裁判官として、ポッサムはひっくり返って私を見て、起き上がり、彼女の赤ちゃんを拾い上げ、彼女のポケットに入れ、その尻尾を空中に上げ、そしてその真下に行進しました道を進み、門に出て、「ありがとうございます」と言うかのように振り返り、赤ちゃんと一緒に森に直行しました。

24 それは何でしたか？ 愛が投影されると、神の恵みはその場所を取り、それを助けます。そして、黒人の少女の心の中で愛が失敗し、そのポッサムの赤ちゃんへの愛、動物への神の恵みが、配達のための祈りのためにその場所に送られました。神の恵みが動物のためにそのように行動するならば、主イエス・キリストの神の愛に自分自身を奉献し、彼を認めた人間にとってはどうなるでしょう。

25 少し前、テキサス州ダラスから一度来て、嵐に巻き込まれ、飛行機がテネシー州メンフィスに降りてきました。そして、私はそこで一晩滞在するためにピーボディホテルに行きました。そして、私がそこにいる間、彼らは私に「明日の朝7時に飛行機が行き、あなたを迎えに来る車が来るでしょう」と言いました。

私は「大丈夫」と言いました。

翌朝、私は5時に起きて、手紙を書きました。郵便局に駆け寄って郵送しようと思っていました。私は通りを下っていました。私が最初にペンテコステ派の人々に会ったのは、これは約8年か10年前のことです。私は通りを下り、「イエスが私を十字架の近くに置いてください、貴重な泉があります」と小さな歌を口ずさんでいました。

そして、私が通りを歩いていると、何かが私に「やめなさい」と言いました。あなたは神の御霊に導かれることを信じますか？ 確かにそうです。何かが「やめなさい」と言いました。そして、私は立ち止まりました。私は郵便局からかなり離れていました、そしてそれは聖霊でした。今日、彼がまだ聖霊であることをとてもうれしく思います。

そして立ち止まると、私は小さな場所に立ち上がった。私は祈りました。私は「天のお父様、私に話しかけているのですか?」と言いました。

そして、あなたが私の声を聞くのと同じくらい明白に、何かが私に言いました、「あなたが来た道に戻ってください」。

26 そのようなことがあなたに起こるのを聞いたことがありますか？ その時の先導に従ってください。それで、私は振り返って、ホテルを通り過ぎて、ずっと下って、別の場所に行きました。私は「何と」思いました。私の時計を見ました。なぜ、飛行機が出発する時が来たのか。そして、何かが私を促し続けました。私が先に進むと、何かが「先に進みなさい」と言い続けました。私は街の大部分を出て、川に向かってずっと下に移動しました。「ここで何をしているの?」思いました。知りませんでした。多くの場合、神の恵みが導いている限り、知る必要はありません。

そして、その川に向かって歩いていくと、時計を見て、飛行機が行く時間を過ぎて時間が経ちました。しかし、聖霊は「先に進みなさい」と言いました。私は黒人の人々の間で降りるまで動き続けました。

27 その小さな黒人地区に、あなたが小さな丘を下ったように、たくさんの小さな家がありました。私はそこを歩いていて、見ました。門に寄りかかって、年配の典型的なジェミマおばさん、黒人女性がいました。そして、私はあなたがペンテコステ派の人々が歌うその小さな歌を歌っていました、「私は彼らの一人であると言えるのでとてもうれしいです。」私はそれについて考えながら、美しい朝、春、太陽が高く昇り、丘のそばの匂いがし、ハニーサックルとバラが谷に香りをつけていました。とても美しい場所です。そして、聖霊に導かれます。

私はこの黒人老婆を見ました。彼女は私が来るのを見たとき、目を拭き始めました。彼女はもう一度見ました。彼女は目を拭き、そして笑い始めた。「彼女はどうしたの?」と思いました。私は歌うのをやめて、通りかかった。彼女は「おはようございます、パーソン」と言いました。

私は「おはよう、おばさん」と言いました。私は言いました、「私はあなたに何かを聞きたいです: どうして私が牧師であることを知ったのですか?」

彼女は「パーソン、ちょっと待ってください」と言いました。「聖書のシュナム人の女性についての話を読んだことがありますか?」

私は「はい、奥様」と言いました。

28 彼女は「私はそのような女性です」と言いました。そして、「私は同じ神、エリヤの神に祈りました」と言いました。そして、「私は彼に尋ねて、彼が私に子供を与えるかどうか、私はそれを愛し、世話をし、そして彼に捧げると約束しました。」と言いました。そして彼女は、「主は私に男の子をくれ」と言いました。「私は彼を愛してきましたが、今でも彼を愛しています」と言い、「私は彼を主に捧げました」と言いました。しかし、「パーソン(牧師さん)、ごめんなさい、彼は道に迷ってしまいました。」と言いました。そして、「2日間彼は無意識でした」と言いました。そして、「医者があるところに来て、もう起きないだろうと言った」と言いました。そして言いました、「彼は意識がありません。そして、私は昨夜彼のベッドに座っていました。」ここに主権の恵みがあります—母親の愛を示してください。

「私は昨夜ベッドに座っていました、パーソン(牧師さん)。私は言った、「主よ、あなたは祈りに答えて私に赤ん坊をください。私はあなたに約束したことに従ってそれをあなたに返しました。さて、主よ、彼は間違いを犯し、間違った会社に出て行きました、そして彼は性病で死にかけています—彼の血中のすべての小娘です。」そして、「今、主よ、私はその子供を愛しています。」と言いました。」愛があります。そして、愛が投影されるとき、神の恵みが介入しなければなりません。

29 彼女は言いました、「主よ、あなたに祈ります」と言いました、「私の赤ちゃんはここにいます、あなたはそれを私にくれますが、あなたのエリヤはどこにいますか?」「主よ、憐れみを持ってください」と彼女は言いました。そして彼女は言いました、「私は一晩中かなり近くで祈りました。」彼女は「今朝、その日が明ける直前に」と言い、「私は夢を見ました」と言いました。彼女は、「日焼けしたスーツと帽子をかぶった男が通りを歩いているのを見た」と言った。そして、「主は『私は彼を送ります』と言われました。」そして彼女は言いました、「私は日が暮れてからずっとここに立っています。」それは私が服を着ていた方法です。

愛が正しい動機で投影されるとき、神の恵みが介入しなければなりません。

知らないで、私は言いました、「まあ、あなたの男の子は死にかけているのですか?」

「はい」と言いました。

私が彼女の背中を軽くたたいたとき、彼女はまだ朝露で濡れていました。男のシャツを頭に巻いていた。「ああ、神様、これは間違いがない」と思いました。ただ神の御霊に導かれています。すべての希望は消えましたが、愛はまだそこにありました。愛は恐れません。それは恵みを待ちます。

30 そして、私がお朝に歩いたとき、少し古いシーンが走り、すきの先がぶら下がっていて、部屋に入ってきました...私は王の宮殿にいました、私はアメリカで最も美しい家のいくつかにいます、その朝、あの小さな古い黒人街を歩いたときほど、人生で歓迎されていると感じたことはありません。最初に壁で私に会ったのは、ある種のピンナップではなく、「神は私たちの家を祝福する」というモットーでした。床に敷物を投げ、少し古い鉄のポスターベッドを置きましたが、それは家にあり、キリストはそこにいました。

私はベッドを見て、20歳くらいの大きくて見栄えの良い黒人の少年。多分それほど古くはないでしょう。例えば、18歳、16歳。彼は毛布を手を持って、「うーん、うーん」と言っていました。

私は「彼はどれくらいそれをやっているの?」と言いました。

「一晩中、パーソン(牧師さん)」と言いました。

私は言いました、「ご婦人、私の名前はブランナムです、あなたは私のことを聞いたことがありますか?」

彼女は言いました、「いいえ、パーソン、聞いたことはありません。」

私は「私の働きは福音を宣べ伝え、病人のために祈っています」と言いました。

彼女は言った、「ブランナム牧師、あなたのことは聞いたことはありません」

そして私は言いました、「私はホテルを出ました。飛行機に2時間近く遅れています。」しかし、私は「聖霊は私にこのように戻るように言われました」と言いました。

彼女はその老人に首を振ってもらいました、「そして彼はあなたがこのように来ると私に言いました。」
恵み、恵みの豊かさ。

31 友達、私は言いました、「まあ、私たちは祈りましょうか?」そして彼は言いました....私は「彼は何を言っているのですか?」と言いました。

「彼はつぶやいている。彼は大きな暗い海に出ていると思っていて、道に迷っています。」

私は彼をちょっと見ました。彼は言い続けました、「ああ、それはとても暗いです。とても暗いです。とても暗いです。ああ、どこに行くのかわかりません。」彼がボートでオールを引っ張っていたように引っ張る。

それで私は「おばさんに祈りましょうか」と言いました。

彼女は「はい、パーソン」と言いました。

私は「おばさん、あなたは私たちが祈りの中で導いてくれます」と言いました。

その年老いた敬虔で聖人の女性がひざまずいたとき、彼女は大天使の心を揺さぶるような祈りをしました。彼女が神に祈ったとき、彼女は言いました、「さて、主よ、私は次の動きが何であるかわかりません、しかし私はあなたが仕事をしていることを知っています。」それだけです。

そして、彼女が祈りを終えたとき、私はただ泣いていた。私は男の子の足をつかみました、彼が死にかけているように見えました、彼は寒くなっていました。医者は言いました、「小娘でいっぱい、あなたは知っています、そしてまた走っています。彼の心に大きな穴が開いた。彼は手遅れになりました。」彼らは彼に銀の[不明確な言葉]ペニシリンを与え、他のすべてはそれを止めることができませんでした。

32 それで私は「天のお父様」と言いました(彼女は私に祈るように頼みました)。言いました、「これを理解していません。ここで飛行機に乗り遅れました、そしてあなたは私にこのように歩かされました。そして今、あなたがここにいるのはこれだけのようです。さて、主よ、このかわいそうな聖徒である母の祈りを聞いてください。」

そして、私が祈っている間、彼が「ママ、ああ、ママ」と言うのを聞いた。それは何でしたか? 恵みがつまっていた。「ママ……」と言いました。

彼女は立ち上がった。彼女は笑い始め、大きな太った頬を拭きました。彼女は「はい、ハニー」と言いました。「これはあなたのママです」と言いました。

彼は、「ママ、部屋が明るくなっている」と言いました。神の恵みであるシオンの古い船が彼を迎えに行き、海を静めました。それは何でしたか?

33 私はその場所を去り、急いで本当に早く、タクシーに乗って飛行機に行きました。彼らは最後の呼びかけをしていました。それは2時間持ちこたえられていました。どうやって? 聖霊に導かれた神の愛が投影されるとき……考えてみてください。神の愛と神の恵みは、無知な色の女性の祈りと、信仰と彼女の小さな男

の子への愛のために、飛行機を空から運び出し、地面に置いて、そこに保持しました。それがそのためにそれをするなら、私たちのように一緒に座っている生まれ変わった人々のグループにそれは何をしようか？

少し後、私は電車に乗っていました。私は出ました。皆さんがメンフィスに行ったことがあるなら、電車がこれをどのように引き上げるか。ただ立ち止まります....ここに座っている私の友人であるモルデカイハムはその場所を知っているでしょう。私はハンバーガーを買いに行きました。電車の中で食事ができませんでした。費用がかかりすぎます。それで私はハンバーガーを買いに行きました。変更を待つ間、電車から飛び降りました。カリフォルニアに行っていました。そして私はそこを歩き始めました、誰かが「こんにちは、ブラナム牧師」と言いました。帽子をかぶった若い色の男が、「お元気ですか、牧師?」と言いました。

私は「おはようございます」と言いました。歩き始めて、「たぶん彼はいくつかの集会に参加していただろう」と思いました。

「あなたは私を知らないのですか?」と言いました。

私は「いいえ、知っているとは思いません」と言いました。

「あの朝、主があなたを私のママに連れて行ったことを覚えていますか?」と言いました。

「はい、でも....」

「私とその少年だ」と言った。

彼は言った、「私は癒されただけでなく、今、ブラナム牧師、私は救われました、そして私は私を癒した主に仕えています。」

34 ああ、その母親の祈りと献身と愛、彼女がすべてを試したとき、彼を教会に連れて行き、彼はバプテスマを受けました。彼女がしたことはすべて、それでもこれはその男でした。先日、病気がやって来て、死がドアに置かれ、決定的な瞬間に神の恵みが神の愛に従順で介入しました。

私の兄弟たち、今朝あなたの兄弟として、主のこの偉大な動きの中で、この偉大な神の時代に、主イエス・キリストの到来に近づいて、私たちはこれをしようとしています、そしてこれを持っていると、この宗派はこれを上手くやってそれをします。私たちは道の終わりに来ました。この会議では、あらゆる場所のすべての男性が大きな動きを待っていました。これ、あれ、またはその他があります。スピーカーは話しました、そして他のすべて。しかし、それでも神が神秘的な方法で動くと言っている私たちの心の中に存在する神の愛。

35 そして、私たちが道の終わりに来たとき、神の恵みが介入してその場所を取り、革命を起こし、それを昔ながらの神から送られた聖霊の集会に変える時が来ました。私の兄弟たち、あなたはそれを信じますか？立ち上がってみましょう。

私たちは癒しのサービスを受けてきました。私たちは宗派を持っています。私たちはいろいろなことが起こっていますが、天の神よ、私たちは道の終わりにいます。このリバイバルに騙されることはありません。神様、あなたはビリー・グラハム、ジャック・シュラーを送りました。彼らは非常に高い、学術的な、教育と神学校から来ました。あなたは病人を解放した神の賜物を持った男性を送りました。あなたは異言を話し解釈する鵜男性を送りました。あなたは私たちの間にしるしと奇跡を送られました。しかし、神よ、私たち人間の心は、あなたが私たちがこれまでに見た何よりも非常に豊富に私たちに何かを送ってくださると信じて、愛と思いやりにまだ動いています。そして、私たちは道の終わりにいて、手を空中にあげて、あなたを愛しています。

36 神よ、今、神の恵みをその場所に置き、私たちを祝福し、人ができないことをしてください。天の父よ、神の栄光のためにそれを与えてください。聖霊がこの集会で、罪人が祭壇に来るかもしれないこと、人々が誓いを新たにすることもかもしれないこと、すべての偏見と違いが心から取り除かれるかもしれないこと、そして男性と女性が一緒に暮らすことを証言しますように。そして、彼らは、神への神の愛がお互いの心に投影された状態で、神の愛がここでその場所になり、この会議の次の数時間でそれが続くにつれて、しるしと不思議をするまで、そのような交わりを引き出すその日、世界はこれまでにそのようなものを見たことはありません。全能の神よ、これをキリストの名において叶えてください、アーメン。

37 今、私たちは立ってこのように見えています、私の兄弟たち、私の姉妹たち。あそこの姉妹、私たちに少し和音をください:

至福の絆を結ぶ

クリスチャンの愛における私たちの心。

親族の交わり

天のようなものです。

私たちが仲間の市民としてお互いの手を握り、私たちがこの世を去っていることに気づきながら、それを私たちの心の中での祈りとしましょう。手を伸ばして誰かの手を握って、お互いにではなく、今、神の主権の恵みに目を向けましょう。それは今週の残りの部分からの愛の贈り物として来て、私たちが今まで見たことのないことをします。以前。今、すべて一緒に。

至福の繋がりとなりましょう(手を挙げてください)

つなぐする

クリスチャンの愛における私たちの心。

親族の交わり

天のようなものです。

私たちが別れを告げるとき、

それは私たちに内面の痛みを与えます。

しかし、私たちはまだ心の中で一緒になります、

そしていつの日かまた会いたいです。

38 親愛なる天の父よ、あなたを愛する空腹の心を見下ろして、今朝この光景を見下ろしてください。そして、彼らの愛がお互いにそしてこの部屋の周りに忍び寄りますように。あなたの恵みを持って来て、聖霊によって彼ら全員にバプテスマを授けてください。主よ、それを認めてください。そして、ルター派、バプテスト派、メソジスト派、ペンテコステ派に、今朝立っている私たち全員が握手をして、「一緒に立って分裂して倒れる」と言わせてください。生ける神の偉大な教会が勝利から勝利へと行進しますように。神は彼らに平和を与えます。今朝人々に話し、あなたの神聖な計画を彼らに見せてください。そして、神の恵みが聖霊によって私たちの心の中で海外に広められますように。キリストの御名によってお祈りします、アーメン。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7